



げんきな子ども

かんがえる子ども

やさしい子ども

Happy and Smile

新本幼稚園<音楽・英語特区>

(園長だより) 令和4年10月19日号

ドングリ拾いに行ったよ



みんなで新庄の国司神社へドングリ拾いに行きました。100段くらいある急な階段も、子ども達は何のその、駆け上がって行く子もいました。神社の境内で「あった!」「ここにもあるよ!」と大きなドングリやドングリぼうしを見つけると、嬉しそうに袋に入れていました。帰りは神社の裏側の道を下りながら、違う種類の小さなドングリもたくさん拾うことができました。拾ってきたドングリは、絵の具を付けて白い画用紙の上でころころ転がして模様を付けたり、ドングリごまを作って、回して遊んだりしました。「ドングリをおうちの人に見せてあげたい。」と言って、大事に持ち帰った子どももいました。

バスにのって 秋の遠足に行ったよ



松ヶ鼻ファミリーパークへ

チュッピーバスに乗って行きました。バスの中でクイズをしたり、歌を歌ったりしながら、わいわい言っている内に、あっという間に到着しました。他園とつどうことなく、一般の方も少なく、新本幼稚園だけの貸し切り状態で、伸び伸びと遊んだり、虫取りをしたり、ドングリ拾いをしたり、お弁当を食べたりしました。大きなバッタがたくさんいて、「あっ!いた!」「そっちに飛んだよ!」「つかまえたよ!カゴをもってきて!」と、子ども達は広い芝生の上を走り回って、バッタ取りに夢中になっていました。ドングリは鈴なりになっていて、木の下にたくさん落ちていました。「双子のドングリがあったよ!」「見てみて、こんなにいっぱいくっついてるよ!」などと言いながら、みんなでドングリ拾いを楽しみました。遊具やアスレチックでも思う存分遊べて、子ども達の心に残る一日になりました。

ドングリころがし 楽しいよ

以前、そうめん流しで使った竹を再利用して、園庭に竹の坂を作って、ドングリ転がしを楽しんでいます。大きなドングリや小さなドングリ、形や大きさの違う色々なドングリを坂の上から一つずつ転がしたり、手にいっぱい握りしめて一気に転がしたり、子ども達は思い思いに遊んでいます。ドングリを転がすと「コロコロ」「カラカラ」と心地よい音がするのも楽しいです。おうちの近くにドングリや秋の実があったら、幼稚園に持って来てくださると助かります。

